

## 建設水道委員会

土木部及び水道局の所管に属する事項に対応する委員会です。

◎岡田康弘 ○竹内靖人  
岡安謙典、倉持照憲、津本辰己、西野修平  
村田隆男、森西順次

今期定例会において、当委員会に付託された議案十一件、継続審査中の請願一件について審査した。議案十一件は全て全員一致で原案可決、請願は継続審査と決した。

議案第十三号のうち、土木費道路新設改良費の高専橋交差点の測量設計委託料について質疑があっ

た。高専橋交差点については、岡山県の施工する大篠津山停車場線バイパス工事に併せて県に測量設計の実施を要請していたが、市の施工となり県への負担金を委託料に振り替えたものであり、高専橋



以南の道路拡幅についても、その計画概要について説明があった。

次に議案第十五号では、下水道供用開始区域内の未接続の世帯へのアンケートについて質疑があり、本年度は対象世帯を広げ、機会あるごとに下水道への接続の促進をしていきたいと答弁があった。

議案第三十五号から第三十七号の市道路線の認定、廃止、変更については、当局に対して、関係町内や地元関係者等に事業計画やその内容について周知徹底を図り、周辺住民の生活に支障のないよう配慮するように要望が出された。

またその他として、指定管理者制度を活用するに当たり、市民サービスの向上を目指し、指定管理者の施設の管理状況を定期的に把握し、適正に管理運営が出来るよう厳しく指導することの要望が出された。

岡山県の財政危機宣言を受けて、

土木関係の県事業の進捗状況や今後の見通し、市の負担金の推移について質疑があり、現在のところ県の事業の状況が明確でないため、今後の状況により調整していききたいと答弁があった。

水道の所管する事項について、津山市水道ビジョン策定検討委員会について説明があった。また、水道利用促進を図るために津山の水道水のボトルウォーター（非売品）を作成し、各種イベントで配布する予定との報告があった。



◎ 政治家に対し、寄付を出すように勧誘や要求することは禁じられています。